

ろうきんについて ～働く人のための生活応援バンク～

ろうきんの理念

ろうきんは、働く人の夢と共感を創造する協同組織の福祉金融機関です。

ろうきんは、会員が行う経済・福祉・環境および文化にかかわる活動を促進し、人々が喜びをもって共生できる社会の実現に寄与することを目的とします。

ろうきんは、働く人の団体、広く市民の参加による団体を会員とし、そのネットワークによって成り立っています。

会員は、平等の立場でろうきんの運営に参画し、運動と事業の発展に努めます。

ろうきんは、誠実・公正および公開を旨とし、健全経営に徹して会員の信頼に応えます。



ろうきんの基本姿勢

目的

ろうきんは、働く仲間がつくった福祉金融機関です。

ろうきんは、労働組合や生活協同組合の働く仲間が、お互いを助け合うために、資金を出し合っ

てつくった協同組織の金融機関です。ろうきんは、働く人たちの暮らしを支え、快適で過ごしやすい社会づくりに寄与することを目的としています。

運営

ろうきんは、営利を目的としない金融機関です。

ろうきんは、労働金庫法に基づいて、営利を目的とせず、公平かつ民主的に、そして政治的にも中立の立場で運営されています。

会員は、平等の立場でろうきんを利用するだけでなく、ろうきんの運営にも参画し、会員自らの活動としてろうきんの運動をすすめています。

運用

ろうきんは、生活者本位に考える金融機関です。

ろうきんは、預金・ローン・各種金融サービスを提供しています。

働く人たちからお預かりした資金は、働く人たちの大切な共有財産として、住宅・結婚・教育資金など、働く人たちとその家族の生活を守り、より豊かにするために役立てられています。

沖縄ろうきん《クレド》 ～お客さまへのお約束～

1. 私たちは、お客さまに「心から必要とされる福祉金融機関」をめざします。
2. 私たちは、どんな状況下においても、明るく、元気で、前向きに、お客さまのために行動します。
3. 私たちは、常に感謝の気持ちを持ち、お客さまに「寄り添った活動」を続けます。
4. 私たちは、働く仲間との連帯、「ゆいま～るの精神」で、生活応援運動を実現します。
5. 私たちは、ルールや約束を守り、正確・迅速・誠実に行動します。
6. 私たちは、金融のプロであることを自覚し、一人ひとり責任を持って行動します。
7. 私たちは、チームワークを重視し、相互に尊重し合い、協力し合っ
8. 私たちは、常に変革意識を持ち、果敢に挑戦し、掲げた目標については必ず達成し続けます。

ろうきんの目的・事業運営三原則

労働金庫法(抜粋)

(目的)

第1条 この法律は、労働組合、消費生活協同組合その他労働者の団体が協同して組織する労働金庫の制度を確立して、これらの団体の行う福利共済活動のために金融の円滑を図り、もつてその健全な発達を促進するとともに労働者の経済的地位の向上に資することを目的とする。

(原則)

第5条 金庫は、営利を目的としてその事業を行つてはならない。

【非営利の原則】

2 金庫は、その行う事業によつてその会員に直接の奉仕をすることを目的とし、特定の会員の利益のみを目的としてその事業を行つてはならない。

【会員に対する直接奉仕の原則】

3 金庫は、その事業の運営については、政治的に中立でなければならない。

【政治的中立の原則】

労働金庫法は、ろうきんおよび労働金庫連合会の設立および組織・事業等に関する根拠法です。

当金庫は、労働金庫法第5条に定められている「非営利の原則」「会員に対する直接奉仕の原則」「政治的中立の原則」に基づき、中期経営計画および年度事業計画等を策定して事業を運営しています。

2017年度の業績

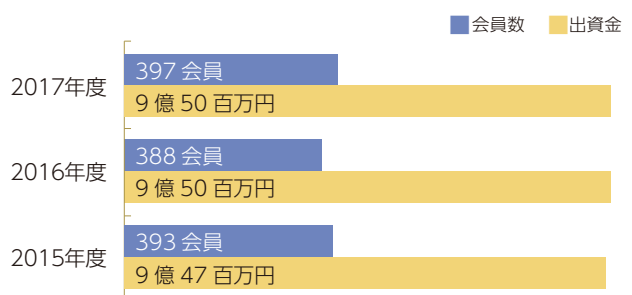
1 会員数・出資金

当金庫の事業基盤である団体会員は、2017年度中に12団体が加入しましたが、組織解散等によって3団体が脱退したため、期末では397会員となりました(期首比9会員増)。

間接構成員(ろうきんの会員である団体に所属されている一人ひとりのお客さま)の数は、期首から1,358人増加し、期末には84,400人となりました。

出資金は、対前期比と同額の9億50百万円となりました。

会員数・出資金の推移

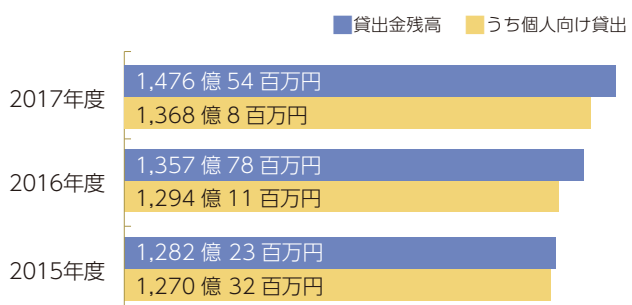


2 貸出金

貸出金は、期首から118億75百万円増加し(増加率8.74%)、期末残高は1,476億54百万円となりました。

うち個人向け貸出は、期首から73億96百万円増加し(増加率5.71%)、期末残高は1,368億8百万円となりました。また、団体向け貸出は、期首から44億78百万円増加し(増加率70.34%)、期末残高は108億45百万円となりました。

貸出金残高の推移



3 預金

預金(譲渡性預金含む)は、期首から65億55百万円増加し(増加率2.72%)、2,472億38百万円となりました。

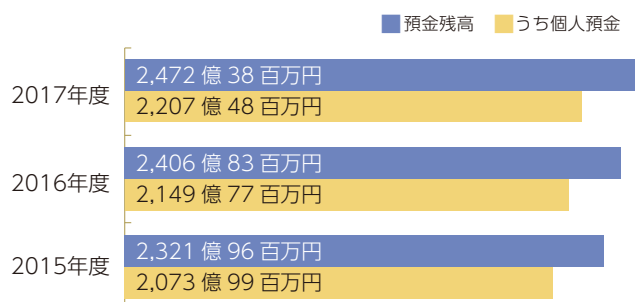
そのうち、個人預金については、期首から57億70百万円増加し(増加率2.68%)、期末残高は2,207億48百万円となりました。また、団体預金については期首から7億84百万円増加し(増加率3.05%)、期末では264億90百万円となりました。

財形貯蓄 契約件数 NO.1

給与天引きで、無理なく、しかも確実に財産を形成できる財形貯蓄。全国ろうきんが取り扱う財形契約件数は280万件で全金融機関の中でもトップとなっており、多くのお客さまにご利用いただいています。

※2018年3月末現在

預金残高の推移



4 損益

経常収益は、貸出金利息の減少等により、前期に比べ1億29百万円減少し(増加率△3.50%)、35億57百万円となりました。

一方、経常費用は、経費の減少等により、前期に比べ62百万円減少し(増加率△1.83%)、33億36百万円となりました。

この結果、経常利益は前期に比べ67百万円減少し(増加率△23.27%)、2億21百万円となりました。

最終損益となる当期純利益は、1億39百万円となりました。



貸借対照表

単位:百万円

資産の部	2017年度末	2016年度末	負債の部及び純資産の部	2017年度末	2016年度末
現金	3,236	3,123	預金積金	244,838	238,683
預け金	105,646	97,728	普通預金	73,705	68,993
有価証券	20,475	19,311	貯蓄預金	2,358	2,444
貸出金	147,654	135,778	定期預金	168,637	167,141
手形貸付	207	238	その他の預金	136	104
証書貸付	138,121	127,021	譲渡性預金	2,400	2,000
当座貸越	9,325	8,519	借入金	17,459	3,002
その他資産	2,378	2,309	その他負債	651	588
有形固定資産	2,317	2,440	賞与引当金	76	78
無形固定資産	21	13	退職給付引当金	849	906
前払年金費用	54	46	役員退職慰労引当金	43	65
債務保証見返	0	0	その他の引当金	18	18
貸倒引当金	△36	△40	繰延税金負債	116	95
(うち個別貸倒引当金)	(△33)	(△37)	債務保証	0	0
合計	281,749	260,713	負債の部合計	266,455	245,441
			純資産の部合計	15,294	15,272
			合計	281,749	260,713

損益計算書

単位:百万円

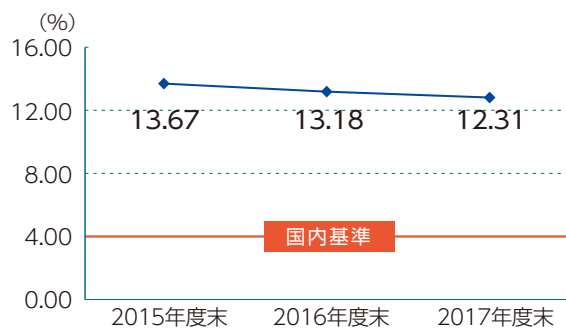
科目	2017年度	2016年度	科目	2017年度	2016年度
経常収益	3,557	3,687	経常利益	221	288
資金運用収益	3,231	3,349	特別利益	—	—
役員取引等収益	131	170	特別損失	18	0
その他業務収益	110	92	税引前当期純利益	202	288
その他経常収益	85	74	法人税、住民税及び事業税	17	82
経常費用	3,336	3,399	法人税等調整額	45	55
資金調達費用	188	225	法人税等合計	62	137
役員取引等費用	429	371	当期純利益	139	150
その他業務費用	0	3	繰越金(当期首残高)	361	343
経費	2,713	2,769	当期未処分剰余金	500	493
その他経常費用	3	29			



自己資本比率の状況 国内基準を大きく上回り、12.31%と高い健全性を維持しています。

自己資本比率は、金融機関経営の健全性を示す代表的な指標のひとつです。この自己資本比率が高いほど、経営体力があるといえます。沖縄ろうきんのように、国内業務のみを行う金融機関の自己資本比率は4%以上であることが求められています。

2017年度末における自己資本比率は12.31%(単体)となりました。引き続き、国内基準である4%を大きく上回る水準を維持しています。



債権管理の状況 沖縄ろうきんのリスク管理債権比率は0.56% 債権の健全性も高水準です。

● リスク管理債権の状況

単位:百万円

区分	2017年度末	2016年度末
リスク管理債権合計(A)	830	792
保全額(B)	830	792
保全率(B) / (A)	100.00%	100.00%
貸出金残高(C)	147,654	135,778
リスク管理債権比率(A) / (C)	0.56%	0.58%

経営の健全性をはかる指標のひとつに、リスク管理債権比率があります。リスク管理債権比率とは、総貸出金に対する何らかの理由により返済されない等の貸出金債権の割合を示したものです。リスク管理債権比率は、数値が低いほど資産の健全性が高いといえます。沖縄ろうきんのリスク管理債権比率は0.56%と極めて低く、ここにも健全性の高さが数字に表れています。

(注)金額については、単位未満を切り捨てて記載しています。

● 金融再生法に基づく債権区分による開示

単位:百万円

区分	2017年度末	2016年度末
金融再生法上の不良債権(A)	830	793
保全額(B)	830	793
保全率(B) / (A)	100.00%	100.00%
正常債権(C)	146,976	135,135
合計(D) = (A) + (C)	147,806	135,927
金融再生法上の不良債権比率(A) / (D)	0.56%	0.58%

金融再生法(金融機能の再生のための緊急措置に関する法律)に基づく債権区分による開示では、貸出金債権の他に債務保証見返、未収利息、仮払金などを含む総与信額を金融再生法に基づいて区分した開示対象債権の状況を示しています。

(注) 1. 金額は決算後(償却後)の計数です。

2. 金額については、単位未満を四捨五入して記載しています。

社会的責任と貢献活動

ろうきんは、「人々が喜びをもって共生できる社会の実現に寄与する」と定めたろうきんの理念を実現するために、地域や社会への幅広い貢献活動を展開しています。



自然災害に係る取り組み

自然災害により被害を受けられた皆さまに心よりお見舞い申し上げますとともに、一日も早い被災地の復興を心からお祈り申し上げます。

ろうきんでは、東日本大震災や平成28年熊本地震、平成30年7月豪雨で被災された方に対して、以下の支援に取り組んでいます。

1. 融資関連の特別措置

◎被災された方のろうきんとのお取引に関するご相談につきましては、お取引先のろうきんへの取次ぎ等、丁寧に対応させていただきます。

◎被災された方の早期の生活安定と災害復旧を目的として、災害救援ローン(無担保・有担保)を取り扱っています。

2. 振込手数料の免除措置

ろうきんの窓口で、会員団体等が開設した義援金振込口座へ送金する際の振込手数料を免除しています。

3. 義援金の拠出

日本赤十字社沖縄県支部へ、東日本大震災および平成28年熊本地震に関し、それぞれ30万円の義援金を贈呈しました。



生活応援運動の取り組み

◎多重債務対策の取り組み

全国13のろうきんと全国労働金庫協会(ろうきんの中央機関)は、2007年に「生活運動・多重債務対策本部」を設置しました。その後も、ろうきん業態における統一施策として、多重債務に関する啓発・救済に関する活動を継続して取り組んでいます。

当金庫においては、会員職場での研修・学習会の開催、講師派遣等を通じて「高金利の危険性」や「身近に潜むマネートラブル」に関する情報を提供し、多重債務に陥らないための予防運動を進めています。



地域社会の活性化に関する取り組み

◎ろうきん 全労済 働く仲間のゆめ・みらい基金

沖縄県において深刻な問題となっている「子どもの貧困」と、その根本的な要因である「親の貧困」問題に対し、労働者が創りあげた福祉金融機関として真摯に向き合い、社会的役割を發揮していくため、会員団体および県内各労働団体とともに「ろうきん 働く仲間のゆめ・みらい基金」を創設し、2016年10月から(公財)沖縄県労働者福祉基金協会を事務局として運営を開始しました。

また、基金支援団体として全労済沖縄推進本部が加わり、2018年4月から名称を「ろうきん 全労済 働く仲間のゆめ・みらい基金」へ変更しました。

当金庫は、基金の安定運営を会員団体・お客さまとともに支え、「共助」の輪を広げ、働く仲間とその大切な子ども達の笑顔につなげていきます。



◎ろうきん・わしたシマづくり運動

2014年10月に、自動機のお取引引きに応じて、寄付金額を積み立て、地域で活躍する団体へ寄付をすることにより、その活動を支援する「ろうきん・わしたシマづくり運動基金」を創設し、会員団体・ご利用者と当金庫が三位一体となった社会貢献活動に取り組まれました。

2017年度は13団体へ総額100万円を寄付しました。



◎NPOへの支援活動

環境保全、まちづくり、子どもの健全育成、医療・福祉の増進などの活動を推進するNPO。その「共感の輪」が広がるよう、ろうきんは独自の支援活動を行っています。

NPO助成金制度により、2017年度は6団体へ合計100万円を助成しました。制度創設(2006年度)以降、延べ61団体へ、総額1,200万円を助成しています。



◎沖縄県労福協へ食品の贈呈

沖縄県労福協が取り組んでいる生活困窮者自立支援に役立てるため、株主優待として企業から届いた食品を沖縄県労福協へ2回贈呈しました。これらの食品は沖縄県労福協を通じ、生活困窮の家庭や養護施設などに届けられます。このような社会貢献活動を継続します。



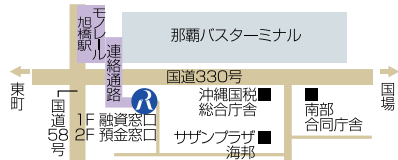


ろうきん店舗のご案内

営業時間 平日9:00~15:00

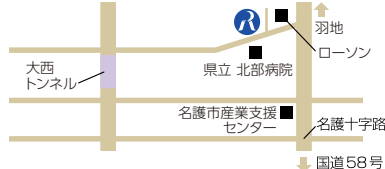
金融機関コード 2997

本店営業部(ホンテン) 店番号 952



〒900-0029
沖縄県那覇市旭町1-9
☎098-861-0118

名護支店(ナゴ) 店番号 959



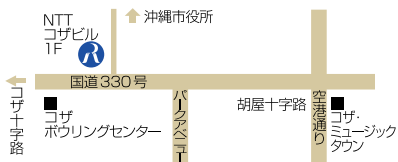
〒905-0017
沖縄県名護市大中3-9-1
☎0980-52-2844

貝志川支店(グシカワ) 店番号 964



〒904-2215
沖縄県うるま市みどり町5-1-1
☎098-972-3333

コザ支店(コザ) 店番号 958



〒904-0021
沖縄県沖繩市胡屋1-5-1
☎098-937-1189

普天間支店(フテンマ) 店番号 957



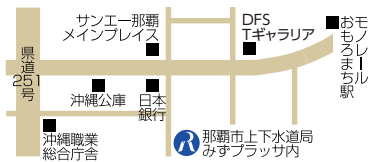
〒901-2203
沖縄県宜野湾市野嵩1-2-17
☎098-892-4416

浦添支店(ウラソエ) 店番号 956



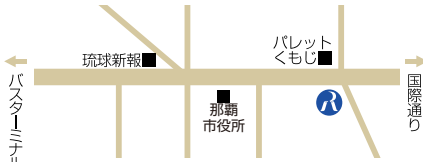
〒901-2114
沖縄県浦添市安波茶2-1-3-101号
☎098-877-3301

おもろまち支店(オモロマチ) 店番号 966



〒900-0006
沖縄県那覇市おもろまち1-1-2
☎098-867-1515

県庁出張所(ケンチョウ) 店番号 953



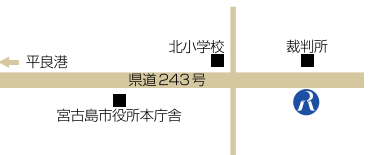
〒900-0021
沖縄県那覇市泉崎1-2-2(沖縄県庁内)
☎098-861-0894

与那原支店(ヨナバル) 店番号 965



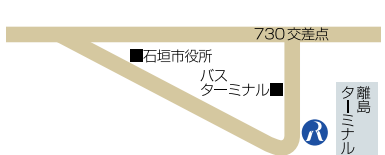
〒901-1302
沖縄県島尻郡与那原町字上与那原385-4
☎098-946-4710

宮古支店(ミヤコ) 店番号 961



〒906-0012
沖縄県宮古島市平良字西里344
☎0980-72-3678

八重山支店(ヤエヤマ) 店番号 962



〒907-0012
沖縄県石垣市美崎町1-11
☎0980-82-3727

インターネット沖縄支店 店番号 967

インターネットバンキング取引を専用とした
バーチャル店舗です。
インターネットバンキングを経由して定期預金
を開設し、お取引いただけます。
※ご利用には、インターネットバンキングのご契約
が必要です。

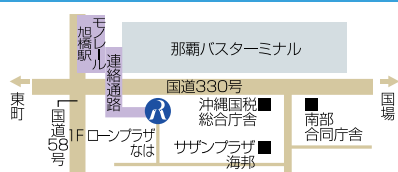
〒900-0029
沖縄県那覇市旭町1-9
インターネットバンキングの
操作に関するヘルプデスク ☎0120-885-875
その他のお取引に関する
お問合せ先 ☎098-861-5365

ローンプラザ

営業時間 平日10:00~19:00、土日10:00~17:00

※年末年始・祝日・振替休日はお休みです。但し、祝日が土・日にあたる場合は営業します。

ローンプラザなは



〒900-0029
沖縄県那覇市旭町1-9
☎0120-232-100

ローンプラザおもろまち



〒900-0006
沖縄県那覇市おもろまち1-1-2
☎0120-029-155

ローンプラザコザ



〒904-0021
沖縄県沖繩市胡屋1-5-1
☎0120-232-107

沖縄ろうきんの情報はインターネットでもご覧いただけます。

ホームページ <http://okinawa-rokin.or.jp>

沖縄ろうきん 検索



発行/2018年8月

編集/沖縄県労働金庫 経営統括部 〒900-0029 那覇市旭町1番地9

☎098(866)0236(本部代表)/☎098(861)1196(経営統括部)

お客様相談デスク/☎0120-602-040 受付時間/平日9:00~17:00



環境にやさしい植物油インクを
使用しております。